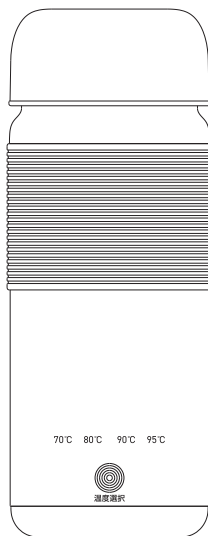


おでかけ温調ケトル

品番 PO-170



本製品は日本国内用に設計されておりますので、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目 次

安全上のご注意	1～3
使用上のお願い	3
各部の名称	4
ご使用準備	5
ご使用方法	6～7
お手入れ方法	8
故障かな？と思ったら	9
アフターサービスについて	10
仕様	10
保証書	裏表紙

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。
必ずお守りください。

※コードに貼られている警告シールは、ご使用の際の危険や注意を促すものですので、
はがさずにご使用ください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が重傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 危険	
 禁止	●電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどで使用しない。 火災・変形・故障の原因になります。

 警告	
 禁止	<電源プラグ・コードについて> ●電源プラグ・電源ソケット・コードを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 発熱・火災・感電の原因になります。 ●電源プラグ・電源ソケット・コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 ショート・発火の原因になります。 ●ぬれた手で電源コードの抜き差しをしない。 感電・ショート・発火・けがの原因になります。 ●電源コード取付部・電源ソケットがぬれた状態で絶対に使用しない。 発火・感電・ショート・けがの原因になります。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない。 たこ足配線などで定格を超えるとコンセント部が発熱し、火災や故障の原因になります。 ●付属の電源コード以外使用しない。 故障・発火の原因になります。

安全上のご注意



警 告



禁止

<お取り扱いについて>

- 絶対に分解・修理・改造をしない。

発火・感電・けがの原因になります。

- 本体底部に水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない。
- 子供には使用させない。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かない。
- 自分で操作できない人や、補助を必要とする人、取り扱いに不慣れな人だけで使用させない。けが・やけど・感電の原因になります。

- 火やストーブなど熱源のそばや、直射日光のあたる場所で使用しない。

発熱・発火・故障などの原因になります。

- 風呂場などのぬれた場所・高温多湿になる場所での使用は絶対にしない。

感電・ショート・発火の原因になります。

- MAX目盛り以上の水を入れない。

お湯がふきこぼれ、やけど・感電のおそれがあります。

- 湯沸かし後に本体を抱きかかえたり、転倒させたり、ゆすったりしない。

- 本体に熱いお湯が入っている状態で、本体から電源コードを取りはずさない。

お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。

- 不安定な場所や熱に弱いもの（ビニールマットなど）の上や可燃物（カーテンなど）の近くで使用しない。

本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれや火災などの原因になります。

- フタをはずしたまま湯沸かししない。

本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

- 湯沸かし中はフタを開けたり、さし水をしない。

- 湯沸かし中は移動させない。

お湯が流れ出たり、蒸気でやけどをするおそれがあります。

- 標高が高い場所で使用しない。



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 使用中、電源プラグ・電源ソケット・コードが異常に熱くなるときは、ただちに使用中止する。

- 電源プラグ・電源ソケットのほこりなどは、定期的に取り除く。

ほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

<お取り扱いについて>

- 本製品で子供が遊ばないように注意する。

けが・やけど・感電の原因になります。

- コードに手や足が引っかからない場所に設置する。

コードが引っぱられるとその勢いで本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

安全上のご注意

△ 注 意



禁止

<お取り扱いについて>

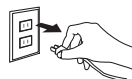
- 水またはお湯を入れた状態で、本体を横にしたりバッグなどに入れて持ち運びをしない。
水やお湯がこぼれ、やけどや故障、汚れの原因になります。
- 水以外のもの(お茶・牛乳・お酒・ティーバッグ・インスタント食品など)を入れて沸かさない。
泡立って吹きこぼれ、やけどや故障、汚れの原因になります。
- 水またはお湯が入っていない状態で湯沸かししない。
内部のプレート部分が熱くなり、やけどや故障の原因になります。
- 落としたりぶつけたりなど強い衝撃を与えない。
破損・故障・短寿命の原因になります。
- ペットが通る場所では使用しない。
変形・故障・事故・火災などの原因になります。



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜く。
コードを引っばると破損して、感電・ショート・火災の原因になります。
- お湯を注ぐときや使用後、お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化などによる感電・漏電火災の原因になります。



<お取り扱いについて>

- 湯沸かし後にフタを開ける際は、本体をしっかり押さえてゆっくり開ける。
フタの裏側についた水滴はたいへん熱いため、やけどをするおそれがあります。
- お湯を注ぐときはコードにお湯がかからないよう注意し、ゆっくり傾けて注ぐ。
- お手入れは使用直後をさけ、本体が冷めてから行う。
やけどをするおそれがあります。
- 異臭・発熱・変形・変色など、今までと異なることに気がついたときはただちに使用を中止する。
発煙・発火の原因になります。
- 破損した際は、けがをしないよう十分注意する。
廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従い分別してください。

使用上のお願い

- 本製品は一般家庭用です。商用としてや、湯沸かし以外の目的には使用しないでください。
- 必ず屋内で使用してください。 ●日本国内のみで使用してください。
- 本製品に保温機能はついておりません。
- 備長炭など、水質改善材や浄化材を入れて使用しないでください。
- 連続で湯沸かしをするときは、10分ほど休ませてからご使用ください。

各部の名称

ご使用前にご確認ください。

は付属品です。

製品の詳細はこちら

※本製品は転倒湯漏れ防止構造になっておりますが、完全に湯漏れを防止することはできません。



本 体

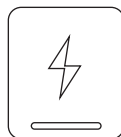
フタ

本体内側

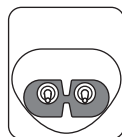
MAX 目盛り

電源コード取付部（本体裏面）

カバー閉



カバー開



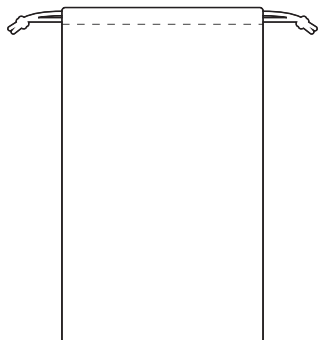
本体胴部

温度ランプ

「温度選択」ボタン

※ボタンはタッチセンサーです。
強く押し込まず軽く触れてください。

収納バッグ

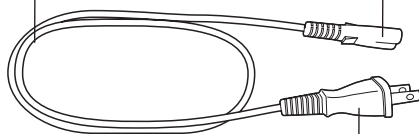


電源コード

コード

電源ソケット

電源プラグ



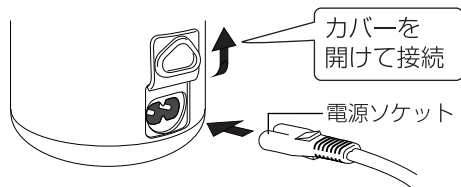
ご使用準備

はじめて使用する際は、P5「ご使用準備」～P7「ご使用方法」の要領で一度お湯を沸かし、そのお湯を捨ててからご使用ください。

※まれに、本体内側に水滴のあとがついていることがあります。これは検品で使用した水に含まれているミネラル成分によるものです。衛生上問題ありませんのでご安心ください。

1 電源コードを本体に取り付ける

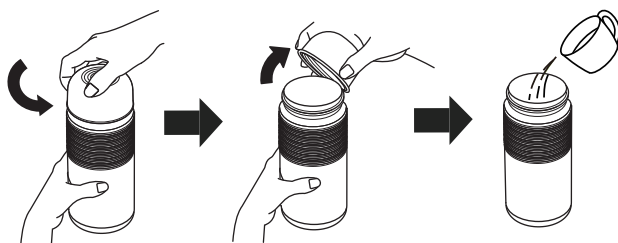
本体裏面の電源コード取付部のカバーを開いて、電源コードを取り付けます。
電源ソケットは奥までしっかりと差し込んでください。



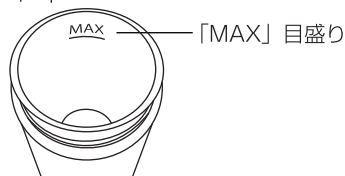
※電源コード取付部・電源ソケットがぬれた状態で絶対に使用しない。
ぬれている場合は乾いた布などで拭き、よく乾燥させてから使用する。

2 フタを開けて水を入れる

本体をしっかり持ち、フタを矢印の方向へ回して開けてください。



コップなどを使用して、必要な量の水を入れてください。



- 「MAX」目盛り以上の水を入れないでください。
水を入れすぎると、ふきこぼれるおそれがあります。
- 水の量は 200ml 以上入れてください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用すると
ミネラル成分が本体内側に付着しやすくなります。

3 フタを閉める

本体をしっかり持ち、フタを矢印の方向へ回して閉めてください。



△ 注 意

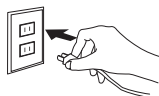
- フタは止まるまでしっかり回し、確実に閉めてください。

ご使用方法

設定温度を選択してお湯を沸かします。※設定可能な温度は 70℃・80℃・90℃・95℃です。

1 水を入れてフタを閉めた本体を平らな安定した場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込む

「ピー」と音が鳴った後、すべての温度ランプが点灯してスタンバイ状態になります。



すべての温度ランプ点灯（スタンバイ状態）

⚠ 注 意

- 電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。
- 不安定な場所や乳幼児の手の届くところに置かないでください。

※根元まで確実に差し込んでください。

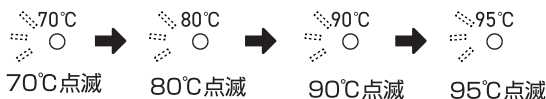
※スタンバイ状態のまま約5分何も操作しないとすべての温度ランプは消灯します。

「温度選択」ボタンに触れるとスタンバイ状態に戻ります。

2 スタンバイ状態中に「温度選択」ボタンに触れる

「ピ」と音が鳴り、「70℃」のランプが点滅します。「温度選択」ボタンに触れるたびに、設定温度が以下のように切り替わります。

※温度ランプの3回点滅が終わる前に「温度選択」ボタンに触れて設定温度を切り替えてください。



すべての温度ランプ点灯（スタンバイ状態）

3 設定したい温度のランプを点滅させて指をはなす

温度ランプが3回点滅した後点灯に変わって「ピ」と音が鳴り、加熱が始まります。

※途中で加熱を止める場合は「温度選択」ボタンに触れてください。すべての温度ランプが点灯してスタンバイ状態に戻ります。

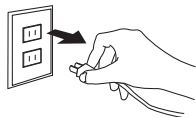
4 設定温度になると自動的に加熱が終了する

加熱が終了すると「ピ、ピ、ピ」と音が鳴り、約 30 秒間温度ランプがゆっくり点滅した後スタンバイ状態に戻ります。

設定温度とお湯の温度の誤差について

測温方式によるばらつきやご使用環境により、設定した温度と実際のお湯の温度に誤差が生じる場合があります。

5 電源プラグを抜く

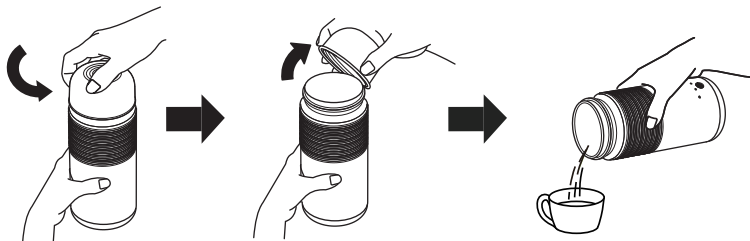


⚠ 注 意

- 必ず電源プラグを持って抜いてください。

6 フタを開け、お湯を注ぐ

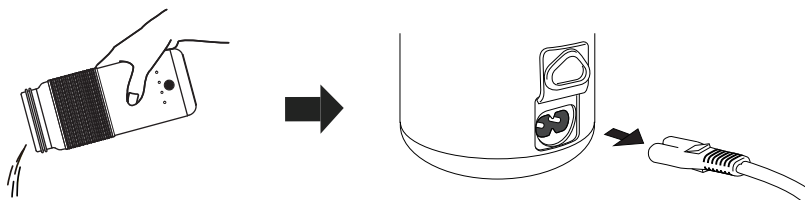
本体をしっかり持ち、フタを回して開けてお湯を注いでください。



⚠ 注 意

- フタを開ける際は、必ず本体をしっかり持ってゆっくり開けてください。
- 湯沸かし後、本体外側およびフタは多少熱くなります。
- フタの裏側についた水滴や湯気は、たいへん熱くなっていますのでご注意ください。
- 勢いよく注がないでください。
- 電源コードにお湯がかからないよう注いでください。
- 本体から直接飲まないでください。
- 残り湯は捨ててください。

7 残り湯を捨て、本体から電源コードを取りはずす



お手入れ方法

⚠ 注 意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体から電源コードを取りはずし、本体が冷めてから行う。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しない。
- 本体は丸洗いをしない。また、食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない。
- 本体内側を水洗いしたときは乾いた布などで拭き取り、よく乾燥させる。また、ドライヤーなどの熱風で乾かさない。

本体外側

頻度：汚れが目立ってきたとき

- 1 湿らせて固くしぼった布で汚れを拭き取る
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。
- 2 乾いた布で水分を拭き取り、よく乾燥させる

熱や蒸気に触れる樹脂部分は、ご使用にともなって傷んでくることがあります。
安全な材質を使用しておりますが、表面が変色したりざらざらしてきたら、交換することをお勧めいたします。

本体内側・フタ

頻度：ご使用毎

- 1 水でよくすすぎ、乾燥させる。
本体内側の汚れ（白い浮遊物、赤や白の斑点状のもの、虹色の変色など）は、水に含まれるミネラル成分の作用によるものです。衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら定期的
に下記のクエン酸での洗浄を実施してください。※ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸
かしたときは、こまめにお手入れをしてください。

クエン酸洗浄方法

頻度：汚れが目立ってきたとき

- 1 水をMAXの目盛りまで入れ、その中にクエン酸を15g程度入れてかき混ぜる。
- 2 フタを閉めて95℃設定で加熱し、終了後電源プラグを抜いて約1時間放置する。
- 3 お湯を捨て、水でよくすすぐ。汚れが残っている場合にはやわらかいスポンジ等で拭き取ってからすすぎ、内側をよく乾燥させる。

クエン酸のにおいが気になる場合は、水のみで湯沸かしを行ったあとお湯を捨ててください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対策
電源が入らない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	電源プラグを根元まで確実に差し込んでください
	電源ソケットが本体に確実に差し込まれていない	電源ソケットを奥まで確実に差し込んでください
沸かしたお湯が設定より低い	フタが開いている	フタを確実に閉めてください
沸かしたお湯が設定より高い	水の量が少ない	水の量は 200ml 以上入れてください
お湯があふれる 吹きこぼれる	MAX 目盛り以上の水を入れて湯沸かしをした	水の量を MAX 目盛り以下に減らしてください
	水以外のものを入れて沸かした	水以外のものを入れて沸かさないでください
ピピピピピピピと鳴ってすべての温度ランプが点滅している	水が入っていない状態で湯沸かしをした	一度コンセントから電源プラグを抜き、水を入れてから再度湯沸かしをしてください
すべての温度ランプが点滅して「温度選択」ボタンが反応しない	本体を手を持つなどして傾いた状態で操作している	本体が傾いているとボタンは操作できません。平らな安定した場所に置いて操作してください。
加熱中すべての温度ランプが点滅になり加熱が停止した	加熱中に本体を傾けた	本体を平らな安定した場所に置くとスタンバイ状態に戻ります。再度温度を設定してください。
沸かしたお湯がにおう	水道水に含まれる塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。お茶などをおいしくいただくときは、浄水を使用されることをお勧めします。	
	使いはじめのうちはにおいがすることがありますが、ご使用されているうちににおいは少なくなります。	

※寒冷地では一定の温度性能を確保できない場合があります。

長年ご使用の電気製品の点検のお願い

定期的に「安全上のご注意」、「ご使用方法」を確認してください。長年のご使用などの影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

こんな症状はありませんか？

- 電源プラグ・コードに損傷が見られる。
- 電源プラグ・コードが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 本体から水が漏れる。
- その他異常・故障がある。

ご使用中止！！

故障や事故防止のため、使用を中止して、電源プラグを抜いて、販売店などに点検・修理をご相談ください。

お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1.修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

2.アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「ドリテックお客様サポート」よりお問い合わせください。

輸入販売元 株式会社 ドリテック
〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2-11-8
URL : <https://www.dretec.co.jp>



仕様	
品 番 / 品 名	PO-170 / おでかけ温調ケトル
寸 法	約 幅 86× 奥行 86 × 高さ 221 (mm)
質 量	約 460g (電源コードを含む)
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	400W
最 大 容 量	0.4 L
設 定 温 度	70/80/90/95℃
電源コード長	約 65 cm
材 質	ポリプロピレン、ステンレス

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品 番	PO-170	持込修理
保証期間	お買い上げ日より 1 年間 ※付属品をのぞく	
お買い上げ日	年 月 日	
お 客 様	お名前 ご住所 お電話	
販 売 店*	販売店名 ご住所 お電話	

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡しください。

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に、販売店およびお買い上げ年月日の記載がない場合（領収書またはレシート等で代用可）、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭用以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には利用いたしません。

修理メモ

輸入販売元

株式会社 ドリテック

〒333-0811

埼玉県川口市戸塚2-11-8

URL :

<https://www.dretec.co.jp>

お客様サポート

